

## ～製作活動 ほのぼの堀之内にもさくら咲く～

新年度を迎え10日余りが過ぎました。今年は東京の桜の開花が、2020年2021年と並び、観測史上最も早い開花となりました。八王子の桜もすっかり散ってしまい、若葉が芽吹いてきましたね。ほのぼの堀之内では3月下旬から、桜の製作物にご利用者と一緒に取り組みで参りました。まずは茶色の色紙を用意して、ご利用者の方々にちぎって頂き、それをクシャクシャにしてシワを付け、木の模様になるように模造紙に貼っていきます。

次にピンクの折り紙にお茶碗やお椀等色々な大きさの器を当て、サインペンで器に沿って円を描きます。

次は線に沿ってハサミで切って頂き、折った物に花びらの柄を入れ、花を広げた後は糊付けをして立体感を出して桜の花の完成です。



ご利用者が切る場所等を認識しやすいように線を太くしたり、糊付けするところに色を付けたりと下準備をして行っています。

出来た花は、最初に木を作った模造紙にバランスをご利用者に見て頂きながら貼っていきます。4月5日に完成し、どこに飾るのかをご利用者を選んで頂き、フロアの壁に飾る事になりました。

「フロアが明るくなったね」「外は桜も散ってきたけど、ここの桜は満開で良いね」と皆様感想をお話しされていらっしやいました。

※ほのぼの堀之内では今年度毎月季節の製作物を実施する予定です

## ～4月 入学 回想法の報告～

新年度を迎え、ご家族様の中でもお孫様等が新たな門出を迎えられた方もいらっしゃるかもしれませんね。

4月の回想法は「入学」をテーマに行いました。昭和30年代の入学式やランドセル・文房具の写真を用意して、それをご利用者の方に見て頂いています。今回は当時の写真だけではなく、今現在使用しているランドセルや文房具の写真も用意して、当時との違いを見比べて頂きました。

「私が学校に行っていた時はランドセルじゃなくて肩掛けカバンだったわ」「息子や娘の時はそれぞれ黒や赤のランドセルを買ったわ～」と写真を見ると、当時の思い出が湧き出すようで、ご利用者同士でも「私の時はね～」と会話が弾んでいました。今の様子の写真もとても新鮮だったようで、「今は色々な色のランドセルがあるのね～」「男の子でも赤を背負ったりもするの？」と言われてたり、ランドセルの現在の金額等も伝えると「え～そんなに高いの？」と皆様 当時との違いに興味深々で職員にも色々尋ねられていらっしゃいました。



## ～活動紹介 カラフルパズル～



ほのぼの堀之内では、活動を通して脳を活性化するアクティビティを行っています。

ひとつのアクティビティは15分～30分程を目安に実施し、ご利用者の方が興味や集中力を持続出来るように、色彩とゲーム性を重視しています。

今回のご紹介は『カラフルパズル』です。小粒の製氷皿とカラフルなボンボンを用意して、お手本と同じ配色になるように、ご利用者の状態に応じてお箸や洗濯ばさみ、スプーン等を使ってボンボンを並べていきます。正確に並べる事を重視するのではなく、お手本と見比べて同じ色を選ぶ色彩感覚・同じ配置にしていく空間認識力、指先を使う事での筋力や脳への刺激を通して、心身の活性化をして頂く事を、目的としています。